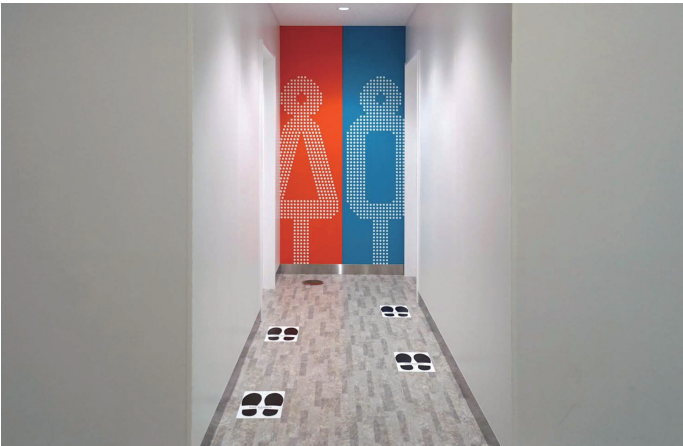


アミュプラザみやざき ひむか きらめき市場



外観

宮崎駅西口開発の一環として、宮崎駅1F高架下商業施設「えきマチ1丁目宮崎」を大規模にリニューアルし、「ひむか きらめき市場」として開業。そのリニューアルオープンに伴いトイレの新設・改修を実施した。



トイレ入口

男女トイレがひと目でわかるように大きなイラストのトイレサインを設置。また、トイレの使用待ちをする際に、前後間隔（ソーシャルディスタンス）を保てるようフットサインを配置している。

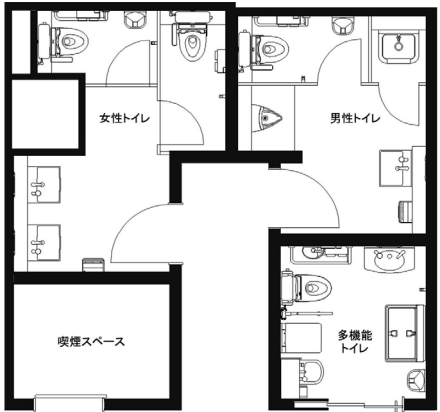


女性トイレ
入口・洗面コーナー



入口には、視線カットのため扉を設置。洗面コーナーには、手を洗う際の手荷物配慮として、1段上がったライニング棚を設置している。個別鏡を採用し、隣人と視線があわないように配慮されている。

トイレ図面



水まわりの特長

改修の経緯

宮崎駅西口開発の一環として、宮崎駅1Fにあった商業施設「えきマチ1丁目宮崎」がリニューアルされ、「ひむか きらめき市場」と改名して新たに生まれ変わった。駅の南北をガラス張りの通路でつなぎ、その通路に面して南九州初出店となる5店舗を含む34店舗を有している。再開発の中核であるJR宮交ツインビルの商業施設とあわせて、宮崎の新たな拠点となる「アミュプラザみやざき」を構成する。この「ひむか きらめき市場」は、2020（令和2）年10月のアミュプラザみやざきのグランドオープンに先行して開業。そのリニューアルに伴いトイレ新設・改修を実施した。

トイレの特長

駅に隣接した商業施設のため、さまざまな利用者が使用されることを想定し、新設・改良されたトイレには、男性・女性トイレともにお子様連れ配慮として、大便器ブースにベビーチェアを設置。さらに、連続洗浄が可能で混雑緩和に寄与するパブリックコンパクト便器・フラッシュタンク式を採用している。また、今まで設置されていなかった多機能トイレも新設され、車いす使用者はもちろんのこと、オストメイトや乳幼児連れに配慮して、オストメイト対応汚物流しやベビーシートなどを完備。女性・男性トイレが混雑している際にも使用できることから、混雑回避が期待されている。コンパクトな空間でありながら、利便性や快適性に配慮されたトイレ空間としている。

建築概要

名称	アミュプラザみやざき ひむか きらめき市場
所在地	宮崎県宮崎市錦町1-8
施主	九州旅客鉄道株式会社
設計	JR九州コンサルタンツ株式会社
施工	鉄建建設株式会社
竣工年月	（改修）2020年10月
敷地面積	6,414.64㎡
延床面積	8,759.26㎡
構造・階数	鉄筋コンクリート造・地上2階

おもなTOTO使用機器

パブリックコンパクト便器・フラッシュタンク式:CFS497B
ウォシュレットP:TCF586AUYS
ウォシュレットPS（温風乾燥付きエコリモコン）:TCF5553AUPR
棚付二連紙巻器:YH702／自動洗浄小便器:UFS900R
壁掛洗面器:L710CM、L270DM／壁掛手洗器:LSE90AAPR
台付自動水栓:TENA40AW／水石けん入れ:TS126AR
化粧鏡:YM3580FC／クリーンドライ（ハンドドライヤー）:TYC420W
コンパクトオストメイトパック:UAS81RDB2NWW
背もたれ（ハードタイプ）:EWC283CR／ベビーシート:YKA25系
ベビーチェア:YKA15系／フィッティングボード:YKA41
パブリック用手すり:T112CL10、T112HK7R



女性トイレ
大便器ブース

大便器は、連続洗浄が可能なパブリックコンパクト便器・フラッシュタンク式を採用。ブース内には、荷物配慮として大便器上部に棚を設置している。さらに、防犯対策としてブースの壁を天井まで立上げている。



男性トイレ
入口・洗面コーナー



女性トイレ同様、入口には視線カットのため扉を設置。洗面コーナーには、手を洗う際の手荷物配慮として、1段上がったライニング棚を設置している。個別鏡を採用し、隣人と視線があわないように配慮されている。



男性トイレ
小便器コーナー

小さなお子様から大人まで使える自動洗浄小便器を設置。小便器の足元には、尿の飛散によるにおいや汚れを軽減するハイドロセラ・フロアPUを採用している。さらに、ライニングに手荷物が置けるように配慮している。



男性トイレ 大便器ブース

男性トイレにも、お子様連れ配慮としてベビーチェアを設置。さらに、手荷物配慮として、大便器上部に棚を設置している。



多機能トイレ 入口

車いす使用者がアクセスしやすいように廊下に面して入口を設置。開口部を広く確保できる2枚引き戸を採用。使用中であるかの確認が取れやすいように、扉の一部をすりガラス仕様になっている。



多機能トイレ

車いす使用者やオストメイトなど、さまざまな利用者に対応できる設備を完備。さらに、乳幼児連れにも配慮して、ベビーシートとベビーチェアを設置している。